

特急「プユマ号」脱線事故と 台湾の鉄道事故調査

演
題

2018年10月21日に台湾で、特急の重大な脱線事故が発生しました。台湾政府が設置した事故調査委員会の委員を務められた、国立台湾大学の頼勇成教授が現在、交換教授として関西大学に滞在されています。この機会を利用して、この事故の原因、及び台湾における鉄道事故調査の現状についてご講演いただきます。

2019年9月9日(月)
14:00～16:30

関西大学 高槻ミューズキャンパス
西館3階 304教室
日中通訳付き

申込不要
入場無料

日
時
・
会
場



頼 勇成 (Rex Lai) 教授

<プロフィール>

国立台湾大学軌道科学技術研究センター教授
工学博士

国立台湾大学卒業・イリノイ大学大学院修了
専門: 鉄道工学、鉄道運営管理、鉄道の安全性
台湾政府プユマ号事故調査チーム委員
交通省鉄道事故調査チーム委員

2013年鉄道オペレーション国際研究協会 (IAROR)・若手研究者会議論文賞受賞

2014年科学技術省「吳大猷先生紀念奨」受賞

2016年アメリカ交通協会・サービス貢献賞受賞

講
師

■お問い合わせ先 関西大学社会安全学部 安部研究室
城川まで (sirokawa@jm.kansai-u.ac.jp)
〒569-1098 高槻市白梅町7番1号 TEL 072-684-4188